

横浜ウォーター株式会社がパキスタン国の上下水道改善に向け、 調査を開始します！

横浜ウォーター株式会社は、2019年11月14日付で、独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する「パキスタン国上下水道・排水セクターにかかる情報収集・確認調査」を受託しました。

「パキスタン国上下水道・排水セクターにかかる情報収集・確認調査」について

《調査概要》

事業名：パキスタン国上下水道・排水セクターにかかる情報収集・確認調査

期間：約6か月（2019年11月14日～2020年5月29日）

参加団体：株式会社日水コン(代表)*、日本テクノ株式会社、横浜ウォーター株式会社*

* 横浜水ビジネス協議会会員企業

現状・課題：パキスタン国は人口2億人を抱え、2015年時点で安全な水にアクセスできる人口は91%に達しているものの、地方部と都市部ではそれぞれ課題があります。具体的には、地方部では安全な水にアクセスできない状況が多くを占めており、都市部では人口の急増に対して水需要が追いつかず大きな改善を必要としています。また、水道管網の老朽化による多くの漏水の発生、水道メータ未設置に伴う低額の固定料金などが水道事業体の経営を圧迫している状態です。

さらに、下水道でも全国的に必要な規模の施設が整備されておらず、未処理排水の放流により、都市の不衛生な状態が慢性化しています。

本調査は、調査対象都市にて上下水道分野に係る情報を整理・分析することを目的としています。

業務内容：横浜ウォーター株式会社は次の業務について取り組みます。

- 1) 調査背景や基本情報の確認と関連資料・情報の収集・分析
- 2) パキスタン政府の上下水道分野に係る情報収集
- 3) カイバル・パクトゥンクワ(KP)州ハリプール、シンド州カラチ、パンジヤブ州ラホール、ファイサラバード、ムルタンにおける上下水道に関する調査、ならびに、セミナーの開催

横浜ウォーター株式会社は、これまでもプロジェクトを行ってきた同国にて本調査を実施することで、より一層同国の水事情の改善につなげて参ります。



横浜ウォーター(株)現地で漏水探査を指導する様子



パキスタン国における調査エリア(赤字部分)

～横浜ウォーター株式会社は、横浜市の有する上下水道事業ノウハウを生かし、国内外の課題解決に貢献します～

お問合せ先

【水道局の国際事業に関すること】水道局国際事業課長 山下 朋美 TEL 045-633-0115

【プロジェクトに関すること】横浜ウォーター株式会社 広報室室長 酒井 洋 TEL 045-651-6100